

診療所長 今月の二句

平成二十九年九月

ひとひ

今日一日 顧みる身に 虫時雨

むししぐれ

ようやっと、寝苦しい夜から開放されました。床に入り、今日一日を、反省したり、考えてみたり、思いをめぐらせるようになりました。開けた窓から、虫の音が、聞こえてきます。至福のひとつときです。

冷やかな 夜風が知らず 閉め忘れ

気持ちよくて、ついつい窓を開けたまま、眠ってしまったようです。真夜中、冷たい夜風で、目が覚めまし

「のまままでは、風邪ひいてしまいます。知らせてくれて、「夜風よ、今夜も、ありがとう。」

た。

